

アコモード

タイムズ

発刊
第50号
記念



編集・発行

社会福祉法人 アコモード

- 特別養護老人ホーム アコモード
- アコモード指定居宅介護支援事業所
- アコモードヘルパーステーション
- デイサービスセンター アコモード
- グループホーム アンダンテⅠ・Ⅱ
- ケアホーム アザレアⅠ・Ⅱ
- ケアホーム アヴァンセⅠ・Ⅱ
- ケアホーム アメリアⅠ・Ⅱ
- 特別養護老人ホーム アクウィール
- デイサービスセンター アクウィール
- キッズルーム アクウィール
- キッズルーム アコモード
- アンジェリカ保育園
- 我孫子市老人福祉センターつつじ荘
- 我孫子市布佐・新木地区地域包括支援センター
- 我孫子市我孫子南地区地域包括支援センター
- アコモード相談支援事業所

千葉県我孫子市布佐1559-2
Tel.04(7189)5201・Fax.04(7189)5203

「とも」に

特別養護老人ホームアクウィール

生活相談員 金井 雄司

元号が「令和」に変わってから、三回目の新年を迎えました。心新たに希望をもって一年励んでまいります。また皆様にとっても、健康やかで実りある一年であることを願うばかりです。

さて、今私は「共（とも）」という言葉にあらためて注目しています。最近、報道等で耳にすることが多くなったと感じたことがきっかけですが、例えば岸田新総理が新しい内閣を、国民の心をひとつにする「新時代共創内閣」とアピールしていたことや、昨年IOC国際オリンピック委員会が、一八九四年アテネ五輪以降変わっていない五輪スローガン「より早く、より高く、より強く」を「より早く、より高く、より強くー共にー」へ、初めて変更したことがありました。

他にもミレナ（ウィズ）コロナと

という言葉もあるとおり、私達は今ウィルスと共存して生活していく段階に入っているとも言えます。

そして医療・福祉の分野でいえば、近年厚労省が取り組んでいる「地域共生社会」の実現というものが、昨年四月からポータルサイトを公開しています。「地域共生社会」とは、高齢者・障害者・児童等の縦割りや、サービスの受け手・支え手の関係、世代や分野を超えてつながり、地域を共に創っていく社会のことをいいます。人と人との繋がりが希薄になりがちな今だからこそ、困った時に共に支えあい、当たり前前に助け合える地域をつくっていくことは、確かに必要だと福祉に携わる者として感じています。

社会福祉法人アコモードでは、基本方針のひとつに「誰もが安心して豊かな生活を送ることを全力で支援する」とあるように、あらゆる世代の方々のニーズに応じられるよう、高齢者や障害を持った方々の相談を横断的に承っています。また地域との繋がりのひとつ

として、認知症啓発イベントである「Rus同伴（とも）」に、毎年参加しています。保育園、高齢者や障害者のグループホーム、デイサービス、特別養護老人ホーム等の事業所間では、様々な世代の方々が生活し、世代間の交流も行われています。これからもご利用者、ご入居者やご家族、さらに地域の皆様と「共に」歩んでいき、写真のような笑顔がひとつでも増えるよう、お一人おひとりが豊かな生活を送るためのお手伝いができればと考えています。



「希望の光を運んだ 桜のトーチ」

七月

昨年開催され
た東京2020
聖火リレーのラ
ンナーに、運転
業務をしている
今崎孝則さんが



選ばれました。七月三日、松戸総合運動公園で開催されたセレモニーで、聖火をうつす「トーチキス」が行われました。その時使われた実際の桜型トーチとシャツをお借りし、特養のご入居者やデイサービスの利用者、保育園の園児のもとへお届けしました。

「前の時もこんなやつだったかねえ」と、一九六四年に開催された一回目の東京オリンピックの事を、思いだされていらっしゃる方もいらっしゃるかもしれません。



「盆踊りでハワイアン？」

アコモードデイサービス 八月

踊りが大好きなデイサービスご利用者楽しんでいただく為、夏祭りに代わる



企画として考えられたのが、盆踊り大会でした。そして踊りだけではなく目でも楽しめるようにと、女性職員はフラダンスの衣装に身を包み、東京音頭や炭坑節を踊ることに。少しちぐはぐで



したが、参加された皆様には新鮮に感じられたのか、好評をいただきました。

「開設以降続けています」

グループホームアンダンテ 七月

認知症対応型共同生活介護（グループホーム）アンダンテでは、開設当初から途切れずに続けていることがあります。その中のひとつが七夕の笹飾りです。毎年ご入居者と職員が協力して折り紙を切り貼りして作成しています。短冊に込めた願い事は、「病気が良くなりますように」「いつまでも元気に」「楽しくすごしましょう」など。皆さんの思いが、織姫に届きますように！



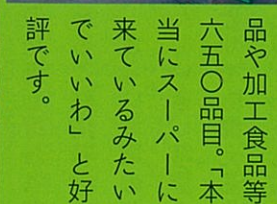
「お買い物の楽しみが 身近に」

特別養護老人ホームアクイール 八月

日々の買い物に
困っている方々の
要望に応える為、

我孫子市が開始し
たカスミの移動ス
ーパー。アクイ
ールが販売場所のひとつとなっ
て、デイサービスのご利用者
や、特養のご入居者が買い物
を楽しんでいます。

毎週水曜日の一五時すぎから、
三〇分程ですが、毎週心待ちに
している方も少なくありません。
それもそのはず、品揃えは生鮮
品や加工食品等
六五〇品目。「本
当にスーパーに
来ているみたい
でいいわ」と好
評です。



「美味しくて栄養もたっぷり」

アクイールデイサービス 九月

アクイール畑で収穫した人参を使って、ケーキを作りました。人参は厳選した十本を使用、すりおろしやかき混ぜ等、料理上手なご利用者にお手伝いいただき調理しました。人参に含まれるカロテンには、免疫力を高めたり肌の調子を整える効果があるといえます。「甘くておいしくてきれいになるわ」と、良いこと尽くしの感想をいただきました。







「ゴーヤから生まれるふれあい」

老人福祉センターつつじ荘 九月

つつじ荘では、毎年五月頃からゴーヤを育て、グリーンカーテンで夏の日差しを和らげています。昨年は違う品種も混ぜて、細長いものや白いゴーヤ（白くまという品種）を無事収穫しました。収穫したゴーヤは、来所された皆さんにお持ち帰りいただいています。「どう調理したらいいの?」と聞かれる方、「ラタトゥーユをつくって美味しかったよ」とお話される方等、ゴーヤがきっかけで様々なふれあいが広がっています。いただいたゴーヤの絵には言葉が添えてあり、いつも元気をいただいています。







気持ちの良い秋晴れの日、手賀沼親水広場横に咲いている、満開のコスモス畑を見に行ってきました。遊歩道の途中に階段があり、上り下りが少し大変でしたが、色とりどりで綺麗なコスモスに囲まれて、皆さん笑顔がこぼれていました。

「地域の憩いの場にお出かけ」

アクイールデイサービス 十月




木々が深く色づく季節に、二日間にわたってお祭り行事を開催しました。事務所前ロビーが会場で、わたあめ、たい焼き、喫茶、射的、ヨーヨー釣りの出店がならぶなか、それぞれ好きな場所をまわられました。わたあめを食べるのが初めての方もいて「不思議だけど甘くておいしい」と感想をいただきました。

「やっぱり食欲の秋」

特別養護老人ホームアクイール 十月

木々が深く色づく季節に、二日間にわたってお祭り行事を開催しました。事務所前ロビーが会場で、わたあめ、たい焼き、喫茶、射的、ヨーヨー釣りの出店がならぶなか、それぞれ好きな場所をまわられました。わたあめを食べるのが初めての方もいて「不思議だけど甘くておいしい」と感想をいただきました。



「オンラインでつなぐ思い」 十月

認知症の方やそのご家族、支援者がリレーでタスキをつなぎながら認知症の人と一緒に誰もが暮らしやすい地域づくりを目指すイベント「Run 伴+（プラス）あびこ2021」が、昨年十月二日に行われ、アコモードも参加いたしました。

今回は各参加場所からオンラインでつなぎ、ユーチューブで動画を生配信する形で行われました。アコモードからの走者は、元駅伝部のデイスサービスご利用者。しっかりした足取りでタスキをつないでいただきました。応援団としてデイスサービスの皆様が画面に映されていましたが、分割での小さい画面から切り替わり、自分達が大画面に映ると大歓声が。アクイールからも、川上職員が得意のピアノで皆さんを応援させていただきました。



「音を思い出す きっかけに」

特別養護老人ホームアコモード

十月



昨年、西武園ゆうえんちが昭和レトロな空間にリニューアルされ、話題を呼んでいます。ご入居者にも昔を懐かしんでいただく為、フロア内に駄菓子店を開店いたしました。昔の駄菓子屋をイメージして、棚を移動式屋台に改造。ひと口プリン、あんこ玉、駄菓子、ソースせんべい、ヨーグル駄菓子など、皆様が食べやすい物を陳列し、お好きな物を選んでいただきました。くじ付きのガチャガチャも用意、当たりが出ると歓声があり、屋台前が混雑するほどの大盛況でした。



「毎年の楽しみ」

障害者グループホームアザレア

十月

法人では三つの障害者グループホームがあり、男女合わせて六十名のご入居者が生活しています。毎年ホーム間での交流の機会として、ハロウィンの日にお菓子の交換などを行ってきました。昨年は、建物の行き来は控えましたが、それぞれのホームごとにイベントを開催しています。グループホームのひとつ、アザレアでは、囚人服やドラキュラ、かぼちゃの洋服、デイズニーキャラのアクセサリなど、皆さんお気に入りの衣装に着替え、おしゃべりなどを楽しまれました。いつもと違う非日常な空間のなか、皆さんの表情もいつもより明るくウキウキしているように感じられました。

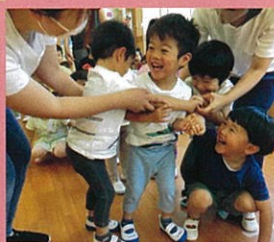


「発育に大切な声とぬくもり」

アンジェリカ保育園

昨年六月より、月一回わらべうた集会を開催しています。「わらべうた」とは、昔からの遊びや日常生活の中で口伝えに歌い継がれてきた「伝承遊び」のひとつです。リズムの良い言葉（歌詞）と動作（遊び）が一体となっているので覚えやすく、子ども達もよく歌ってくれます。

す。これまで「ぼつつんぼつつ」「うみだよかわだよ」「こりやいなすじゃ」「いもむしごろごろ」などを歌い遊んでいます。これからもわらべうた集会を続けて、先人のたくさんの知恵と生きる力で心も体も健やかに育って欲しいと願っています。



「栄養アップでフレイル予防を」

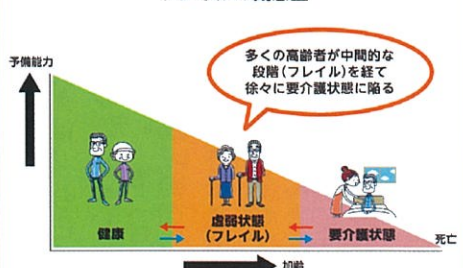
我孫子南地区高齢者なんでも相談室 十一月

高齢者なんでも相談室には、在宅で過ごされるご高齢者や、そのご家族等から様々な相談が寄せられます。食事に関する相談事が多いこともあり、昨年十一月十一日に「食べることで元気に長生き！」というテーマで介護教室を開催しました。特別養護老人ホームアコモードの寺山管理栄養士が講師となり、フレイル（健康と要介護・寝たきりの間で、心身が老い衰え、社会とのつながりが減少した状態）予防を「栄養」の観点からお伝えしました。我孫子周辺にはコンビニが比較的多くあるということで、コンビニ総菜を使った栄養アップする為のアレンジレシピもいくつか紹介しています。詳しくお知りになりたい方は、特別養護老人ホームアコモード栄養課までお問い合わせください。

フレイル予防に必要な3つのこと



フレイルの概念図



資格取得者

(令和二〜三年)

質問① 取得までの過程でプラスになったことは？
質問② 今後の抱負

〈介護福祉士〉

其田 弘美 (特養アコモード)

- ① 保険制度のしくみが理解できました。
② 介護支援専門員の資格を取得したい。

中川 尚子 (特養アコモード)

- ① 病み上がり後の取得だったので自分を褒めてあげたい。
② 他の資格もとれるように頑張ります。

高橋 宏 (特養アキール)

- ① 未経験で入職し三年、日々の業務に関する根拠の再確認ができました。
② キャリアアップの為、社会福祉士の資格を取り、様々な制度を学びたい。

横山 佳子 (特養アキール)

- ① 新しい法律や考え方を知れたこと。ケアプランを意識できるようになった。
② 喀痰吸引など、様々な技術を身に付けて実践に役立てたいです。

鈴木 佳代子 (訪問介護)

- ① お仕事をさせて頂きながら勉強に励み沢山の知識を学ぶことができました。

- ② 介護は深くまだまだ学ばべき事は沢山あります。日々勉強し暖かい介護職員を目指していきたいです。

大木 夕祐子 (デイアコモード)

- ① 改めて知識の再確認ができました。
② 色々な資格に挑戦したいです。

〈介護支援専門員〉

荒川 千草 (我孫子南なんでも相談室)

- ① 仕事の視野を広げたいと思いい受験しました。目標とする生活を実現する為の課題抽出やその後の対応を学ぶことができた良い経験となりました。
② 支援者に寄り添った支援をしていきたい。

〈社会福祉士〉

小谷 典子 (我孫子南なんでも相談室)

- ① 知らない事を憶えるのは楽しかった。
② 得た知識で理論的に対処していきたいです。

〈調理師〉

岡部 ほみ (アコモード厨房)

- ① 改めて厨房内の作業を確認しチェックできたこと。
② 衛生面の徹底と、ご利用者の皆様に安全安心な食事の提供を心がけてまいります。

出産報告



斎藤 愛子さん
(アキール特養)
令和3年10月4日
第4子
愛翔(まなと)くん



晴山 美彩樹さん
(アキール特養)
令和3年7月11日
第2子
翔丞(しゅんすけ)くん



竹本 由美さん
(アキール厨房)
令和3年9月14日
第2子
瑚菜(こな)ちゃん



織屋 和美さん
(アンジェリカ保育園)
令和3年7月11日
第2子
叶惟(か)くん



徳庵 奏人さん
(アコモード特養)
令和3年5月18日
第2子
咲良(さくら)ちゃん

編集後記



平成八年から二十五年間、年二回休まず発行してきたアコモードタイムズが五十号を迎えました。この先百号、百五十号と続けられるよう広報委員一同、頑張つてまいります。さて、四十代半ばを迎え、年をとったなあと感じることのひとつに、主に若い人が使う、何かを略したり、合体したような言葉、いわゆる若者言葉への抵抗が強くなったことがあります。

例えば、「今日イチ」「ワンちゃん」「はずい」「秒で」「センペロ」「塩(対応)」など。最近ではテレビでタレント等がよく使っていることもあり、馴染みはあるのですが、なんとなくちゃんとしていない、という思いがありました。

そんな中昨年、新語の掲載に定評のある三省堂の国語辞典が、八年ぶりの全面改訂を行いました。三五〇語増補されたなかに、先程ご紹介した言葉も入っているとのこと。辞典に載った途端、使ってみてもいいかなと思うのは調子が良さげでしょうか。